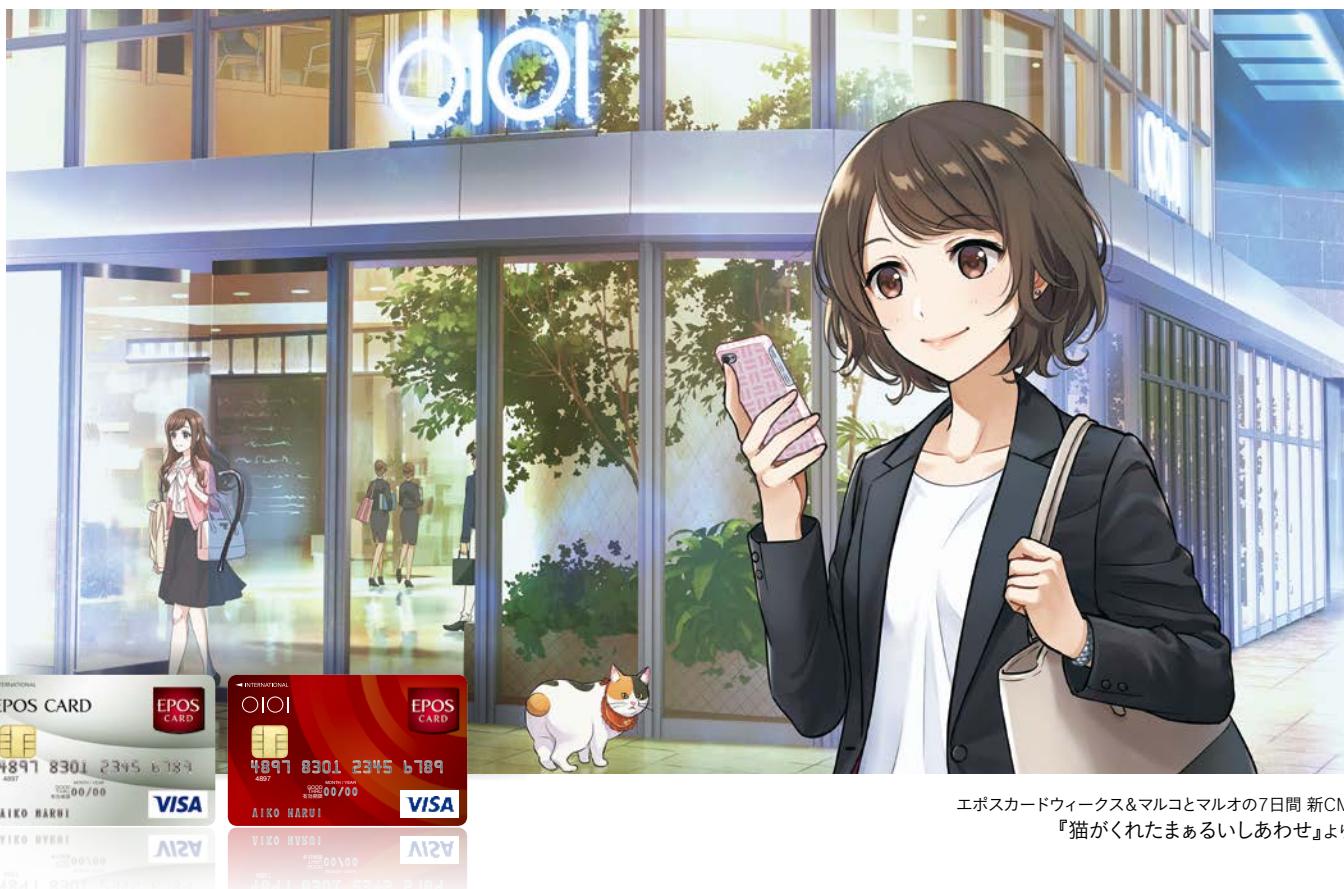


共創通信 vol.02

2017年3月期 報告書 (2016年4月1日～2017年3月31日)

共創通信

「共創経営」の実現に向け、株主の皆さまと対話をすすめてまいりたいという想いから、この報告書を「共創通信」といたしました。



エポスカードウィークス&マルコとマルオの7日間 新CM
『猫がくれたまあるいあわせ』より

ごあいさつ



「共創経営」の 実現には、 皆さまとの対話が 何よりも重要です。

代表取締役社長 代表執行役員
青井 浩

日頃から丸井グループをご愛顧、ご支持いただいている皆さまに心から感謝申し上げます。

当社グループのミッションは、「お客さまのお役に立つために進化し続ける 人の成長=企業の成長」という経営理念に基づき、すべてのステークホルダーの皆さまと「しあわせ」を共に創ることです。すべてのステークホルダーの皆さまの「しあわせ」が重なり合う部分をさらに大きくすることが、企業価値の向上につながると確信しています。

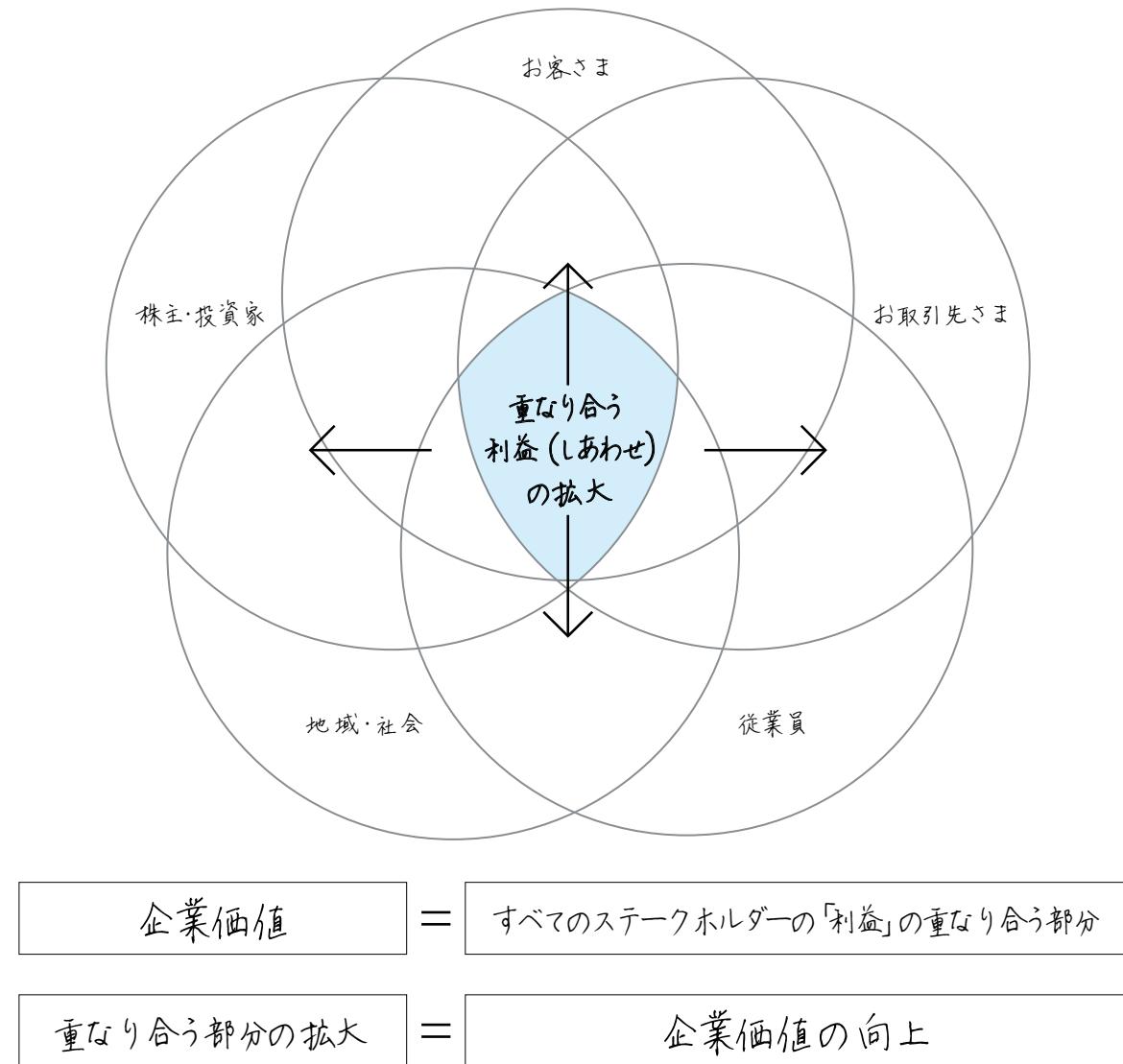
私たちはこれを「共創経営」と呼び、すべての事業活動の中核に据えています。原点となったのは、「信用はお客さまと共につくるもの」という創業者の言葉です。丸井グループは創業以来、商品の販売と同時にクレジットを提供することで、お客さまとお互いの信用を培ってきた経緯があります。言い換えれば、「小売」と「金融」が一体となったビジネスです。これは、時代が変わり、取扱う商品や店づくりが変化しても、変わることなく受け継がれ進化してきた当社グループの規範となるものです。

現在、当社グループは、仕入契約中心の百貨店型から定期借家契約に基づくショッピングセンター(SC)型へとビジネスモデルの転換をすすめ、収益の向上をめざしております。また、カード事業をフィンテック事業と再定義することで、金融分野での事業領域を拡大し、新たな事業開発へとつなげていきます。

丸井グループの「共創経営」においては、株主さまをはじめとする、すべてのステークホルダーの皆さまと対話を重ねていくことが、何よりも重要であると考えています。今後も株主の皆さまと対話を重ね、企業価値向上に努めてまいりますので、何卒よろしくごお願い申し上げます。

2017年6月

丸井グループが考える企業価値



2021年3月期を最終年度とする「中期経営計画」の目標

EPS (1株当たり当期純利益)

130円以上

ROE (自己資本当期純利益率)

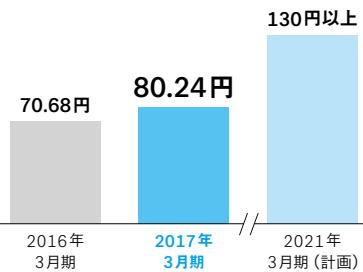
10%以上

ROIC (投下資本利益率)

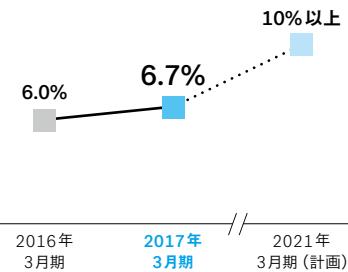
4%以上

2017年3月期の業績トピックス

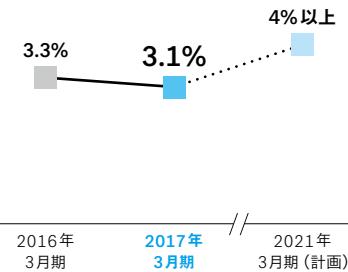
EPS (1株当たり当期純利益)



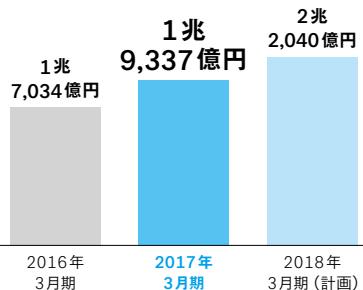
ROE (自己資本当期純利益率)



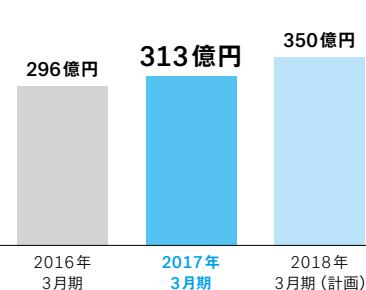
ROIC (投下資本利益率)



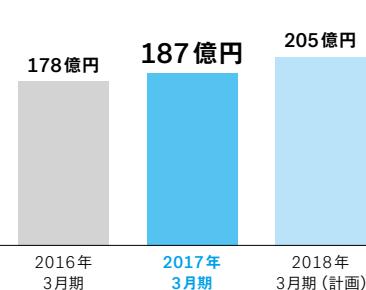
グループ総取扱高



営業利益



親会社株主に帰属する当期純利益



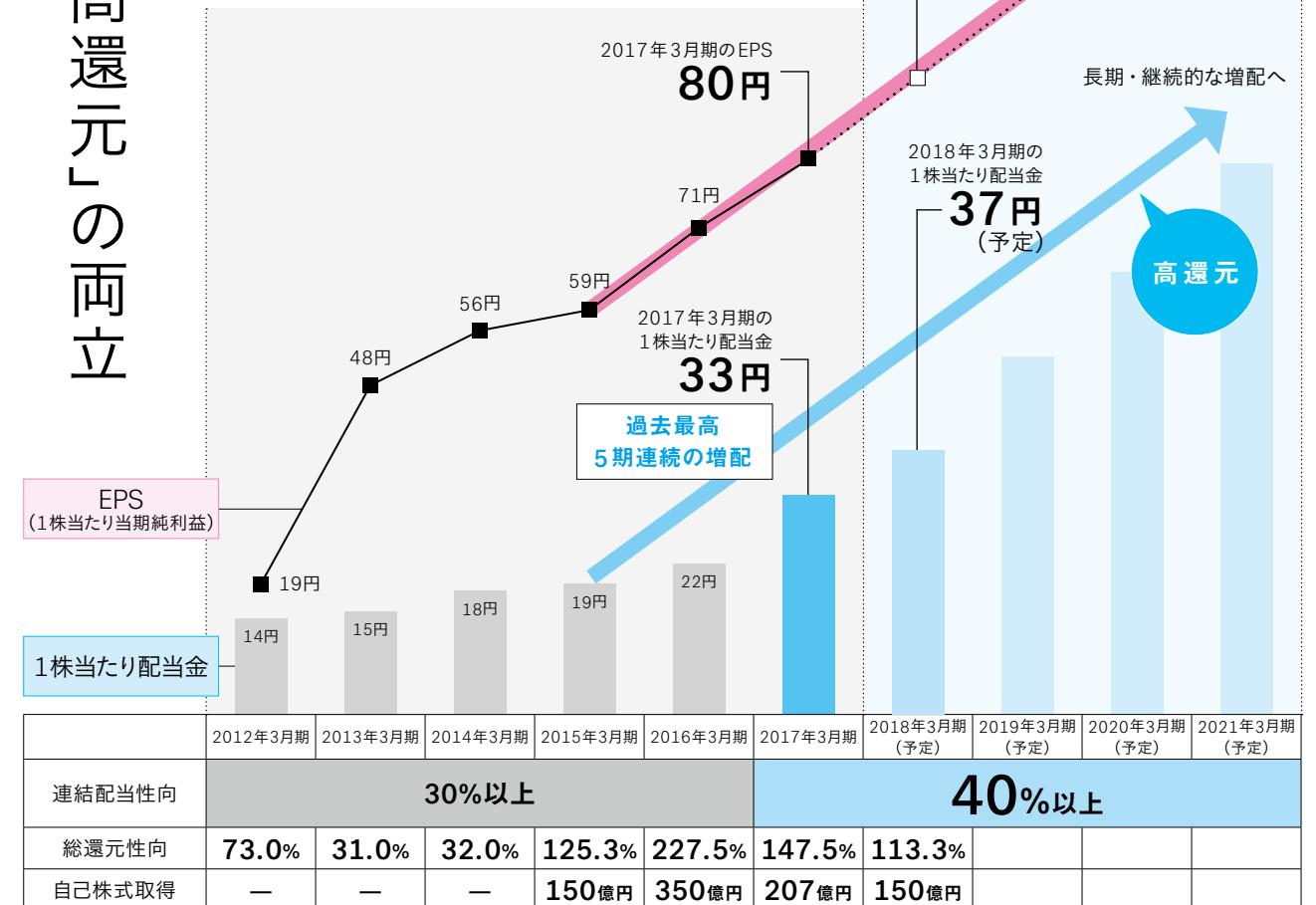
決算情報の詳細は、丸井グループのホームページでご紹介しています。

☎www.0101maruigroup.co.jp/ir/lib

「高成長」と「高還元」の両立

当社グループはさらなる成長に向け、2021年3月期を最終年度とする「中期経営計画」をすすめています。収益力を高め、最適資本構成を構築しながら、株主の皆さまには中長期で株式を保有していただけるよう、利益成長に応じた継続的な増配に努め、「高成長」と「高還元」の両立をめざしています。そのため従来の配当方針を見直し、連結配当性向の目安を「30%以上」から「40%以上」に引き上げました。これにより、2017年3月期の1株当たり配当金は11円増配となる過去最高の33円、2018年3月期においても37円と6期連続の増配を予定しております。

また、株主還元の一環として自己株式の取得を実施するとともに、2016年12月には、自己株式4,500万株を消却いたしました。



共 創 カ レ ン ダ ー



4月	九州初出店「博多マルイ」オープン エポスカード初の北海道商業施設との提携カード「Reraエポスカード」(北海道千歳市)を発行
5月	「東京レインボープライド2016」に参加 指名・報酬委員会設置
6月	アメリカ「Institutional Investor」が発表した日本のベストIR企業ランキングの小売セクターで上位に選出 ・Best IR企業部門 セルサイド 第2位 ・Best CEO部門 総合 第2位
7月	「マルイのシューズ」が「仙台パルコ2」にオープン 子育てサポート企業として「プラチナくるみん」認定を取得
8月	日本最大のマンガ・アニメイベント「コミックマーケット90」に出展 製作委員会に初めて参加した映画「青空エール」公開
9月	フィンテックベンチャーの株式会社お金のデザインと業務・資本提携 「イクメン企業アワード2016」グランプリ受賞
10月	「柏マルイ」「柏モディ」グランドオープン 「マルイのシューズ」が「ららぽーと湘南平塚」にオープン クレジットカード事業が第16回「ポーター賞」受賞 「アスピア明石エポスカード」を発行



九州初出店の「博多マルイ」



「東京レインボープライド2016」期間中の「渋谷モディ」



映画「青空エール」(2016年8月公開)
主演：土屋太鳳 監督：三木孝浩
©2016 映画「青空エール」製作委員会
©河原和音/集英社



第16回「ポーター賞」受賞



11月	「静岡マルイ」「静岡モディ」グランドオープン 「IDC OTSUKA エポスカード」を発行
12月	「エコプロ2016」に出展 「共働き子育てしやすい企業グランプリ2016」特別奨励賞受賞
1月	「モラージュ柏エポスカード」を発行
2月	ネット通販サイト「Wowma! (ワウマ)」にブランドファッション専門売場「Wowma! Brand Square」をオープン 新しい体験ストア「ラクチンきれいシューズ Fit Studio」が「丸井錦糸町店」にオープン 「健康経営優良法人～ホワイト500～」に選定
3月	映画「銀魂」(実写版)製作委員会に参加 「ラクチンきれいシューズ Fit Studio」が「イオンモール木曽川」にオープン エポスカードがApple Payへの対応を開始 「フィールエポスカード」(北海道旭川市)、 「星が丘カードエポス」(愛知県名古屋市)を発行 日本ブラインドサッカー協会(JBFA)とパートナーシップ契約締結
4月	「ELMエポスカード」(青森県五所川原市)を発行
5月	「SMBC なでしこ融資」において「女性活躍の先進企業」に認定 「東京レインボープライド2017」に参加 アメリカ「Institutional Investor」が発表した日本のベストIR企業ランキングの小売セクターで総合第1位・バイサイド第1位に選出



丸井錦糸町店
「ラクチンきれいシューズ Fit Studio」



JBFAとパートナーシップ契約締結

各トピックスの詳細は、丸井グループのホームページのニュースリリースでご確認いただけます。
www.0101maruigroup.co.jp/nr/



2017年3月期の振り返り

小売 店舗のオープン&リニューアル

九州初出店として2016年4月にオープンした「博多マルイ」は、お客さまやお取引先さまとの「共創」の取組みにより、ご要望が高かったライフスタイルカテゴリーを充実させ、開店から1年で「有楽町マルイ」と同規模の1,340万人のお客さまにご来店いただきました。



2016年
4月にオープンした
「博多マルイ」



1F「だし処 兵四郎」
人気の老舗ショップがマルイに初出店



2F「ザッカセレクト by マルイ」
地元のお客さまの声により、傘の品揃えが充実



6F「HMV&BOOKS」
性別を問わず幅広い年代に人気のライフスタイルショップ



すべてのお客さまに快適な店づくりをめざし、休憩スペースに車イス用の充電コンセントを設置

10月には「柏マルイ・モディ」が、11月には「静岡マルイ・モディ」がリニューアルオープン!



気軽にふらっと立ち寄りたくなるテナントが揃った「柏マルイ」



食や雑貨のショップが充実している「柏モディ」



ライフスタイルストアとして生まれ変わった「静岡マルイ」



趣味のテナントやバラエティ雑貨ショップが揃った「静岡モディ」

小売 全国でラクチンきれいシューズの「体験ストア」を開催

お客さまとの共創により生まれたプライベートブランドの「ラクチンきれいシューズ」。より多くのお客さまに、ご試着のうえで安心してご購入いただくため、全国各地の商業施設47カ所で「体験ストア」を開催しました。さらに、お客さまのご要望が高かった「イオンモール木曽川」は、2017年3月に常設ショップとして出店。今後も「体験ストア」の常設ショップを拡大していく予定です。



「モレラ岐阜」での期間限定ショップ



「イオンモール木曽川 Fit Studio」

「体験ストア」とは…



小売 KDDIさまの「Wowma! (ワウマ)」にマルイ運営ショップがオープン

2017年2月、ネット通販サイト「Wowma! (ワウマ)」にマルイ運営のブランドファッション専門売場「Wowma! Brand Square」がオープン! EC事業でのノウハウを活かしファッションブランドの品揃えをおこなうとともに、モール内ではエポスカードの発行も可能に。auユーザーのお客さまとの接点も増え、新たな顧客の拡大へとつなげていきます。



フィンテック 「エポスカード」の提携事業

エポスカードでは、全国各地の大型商業施設さまや各企業さまとの提携カードの取組みを拡大しています。2017年3月期も2016年4月に発行をスタートした「Reraエポスカード」をはじめ、下記の商業施設さまとの提携カードを実現しました。発行拠点の全国展開もすすめており、ネット入会と合わせて、新規カード会員拡大の重要施策として、今後も続けていきます。

2016年4月以降に発行をスタートした商業施設提携カード



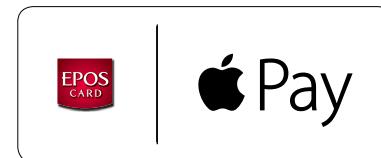
エポスカード発行拠点の全国展開

2021年3月期までに30以上の提携を目標に、グループ内のネットワークを活かして大型商業施設さまとの提携をすすめています。



フィンテック 事業領域拡大への取組み

2017年3月1日より、Apple Payへの対応を開始しました。モバイルSuicaへのチャージや、コンビニなどQUICPay(クイックペイ)加盟店でも簡単・安全にお支払いができ、エポスポイントもたまります。



丸井グループはこれからの金融分野への事業領域拡大の1つとして、ロボアドバイザー「THEO」を提供する、株式会社お金のデザインと業務・資本提携を実施。



ファイナンシャル・インクルージョンの実現に向け、すべてのお客さまへ金融サービスを提供する取組みをすすめていきます。

アニメ アニメ事業でのさまざまな取組み

Q. なぜ丸井グループがアニメ事業に?
A. 丸井グループらしい「コト」ニーズへの取組みと、エポスカードのさらなる事業領域の拡大のためです。

2016年4月に発足したアニメ事業部を中心に、年間200企画を超えるアニメやゲームのイベントを、マルイ店舗やエポスカード提携施設にて開催。さらに、日本最大のマンガ・アニメイベント「コミックマーケット」にも出展しました。また、初の試みとして、映画「青空エール」や「銀魂」の制作委員会に参加するなど、グループ一体となってコンテンツビジネスに力を入れています。



映画「青空エール」(2016年8月公開)
主演：土屋太鳳 監督：三木孝浩
©2016 映画「青空エール」製作委員会
©河原和音/集英社



「新宿マルイ アネックス」ではゴジラ・ストアをポップアップで展開



©空知英秋/集英社
2017「銀魂」製作委員会

WHAT'S NEW

アニメCM公開!
2017年5月、エポスカードウィークス&マルコとマルオの7日間 新CMIに、オリジナルアニメを起用しました。



WHAT'S NEW

丸井グループのクレジットカード事業が第16回「ポーター賞」を受賞

創業以来の割賦販売に加え、1960年に日本初のクレジットカードを発行するなど長年にわたり培ってきた当社グループのカード事業が、「小売支援のクレジットカードという位置づけのもと、発行時の利便性を確保し、顧客と一緒に

に信用を創造するという方針で30代以下の顧客を中心に持ち、リボルビング払い利用率が高い」という点を高く評価していただきました。

ポーター賞とは?

製品、プロセス、経営手腕においてイノベーションを起こし、これを土台として独自性がある優れた戦略を実践し、高い収益性を達成・維持している企業を表彰するため、

2001年7月に創設。ハーバード大学のマイケル・E・ポーター教授に由来。

www.porterprize.org/



ESGの取組み

ESGとは、環境 (Environment)、社会 (Social)、ガバナンス (Governance) のそれぞれの頭文字を取ったもので、
企業の持続的な成長のためには、このESGが示す3つの観点が必要だという考え方です。

そこで丸井グループでは、世の中の変化に対応して、環境・社会・ガバナンスを重視するESGを踏まえ、

そのめざすところのサステナビリティの実現を新しい目標として掲げ、

これまで以上に長い時間軸で、未来志向の「本業＝社会へのお役立ち」の取組みをすすめています。

Environment 環境

地域の皆さまの憩いの場

中野マルイの「四季の庭・水辺の庭」が、「都市型生物多様性エリアの創出」や、「地域の皆さまとすすめる共創活動」をテーマとするさまざまな取組みを評価していただき、「第5回いきものにぎわい企業活動コンテスト」にて、審査委員特別賞を受賞しました。



日本最大級の環境展示会「エコプロ2016」に参加

9回目の参加となった2016年12月は、「すべてのお客さまと共にダイバーシティ&インクルージョン」をテーマに掲げ、「シューズ」「体験ストア」「ユニバーサルな店づくり」の取組みを紹介。すべてのお客さまへ向けてエコロジカルなライフスタイルを提案しました。

カーボン・オフセットと環境への取組み

CO₂など温室効果ガス排出量のうち、どうしても減らすことのできない分を、他の場所での排出削減・吸収量で埋め合わせるエコロジカルなアクション、「カーボン・オフセット」に2009年から取組み、2016年はCO₂排出量50t分を実施。その取組みが評価され、第6回「カーボン・オフセット大賞」優秀賞を受賞しました。



グリーンプリンティング認定制度「GP環境大賞」を2年連続で受賞

グリーンプリンティング認定とは、環境負荷低減の自主基準を達成した工場・事業所を認定し、それに適合した印刷製品に「GPマーク」を表示する制度です。この制度への深い理解と積極的な活用が評価され、2年連続で大賞を受賞しました。



Social 社会

すべてのお客さまに向けて

■ LGBTへの取組み

すべてのお客さまに向けた取組みの一環として、2016年4月に「特定非営利活動法人 東京レインボープライド」が主催するイベント「東京レインボープライド2016」



に、新宿・渋谷の「マルイ」「モディ」の5館が参加。店頭でレインボーフラッグを掲げるなどの取組みで、大きな反響を呼びました。また、10月と11月には関西や博多の「レインボープライド」「レインボーフェスタ」にも参加するなど、広く取組みが浸透しています。

さらに2017年2月には、特定非営利活動法人 ReBit (リビット) さまと共同で、LGBTの就活生の方に向けて、スーツ選びをお手伝いするイベントを「有楽町マルイ」にて開催。事前に研修を受けたスタッフが、参加されたお客さまの洋服のお悩みについてお聞きしながら、就職活動や通勤時に着ていく洋服選びのお手伝いをしました。

■ 障がいのある方への取組み



「おもてなしの心」と「正しい介助技術」を学ぶ「サービス介助研修」を店舗従業員のほぼ全員が受講しています。また、公認インストラクターの資格を持つ当社グループの従業員が講師を担当し、研修を内製化している点も特長です。車イスをご利用のお客さま対応の研修では、自ら試乗し、操作方法も学んでいます。

働き方改革

■ 残業時間の削減

2008年より継続的に取組んできた残業時間の削減について、多様な就業パターンの提案や事業別時間外目標を設定したことにより、スタート前の年間1人当たり残業時間130時間から、2016年には年間44時間と、大幅な削減を実現しました。

■ 仕事と育児の両立支援

丸井グループでは、早くから男性の育児参加や、女性の仕事と育児の両立を促進するための環境整備に積極的



に取組んできました。そうした取組みの成果が認められ、「子育てサポート企業」として2016年に「プラチナくるみん」の認定を受けました。また、男性の仕事と育児の両立を積極的に促進し、業務改善をはかっている企業として、厚生労働省が表彰をおこなう「イクメン企業アワード2016」では、グランプリを受賞しました。

健康経営

企業の持続的成長の基盤となる従業員の健康促進を目的に健康推進部を設置。従業員に向けた健康教育の実施や、一人ひとりが健康について考え動く、公募制の「健康経営推進プロジェクト」活動もおこなっています。



こうした、さまざまな健康対策が評価され、経済産業省などが共同で実施する「健康経営優良法人～ホワイト500～」に選定されました。

Social 社会

人の成長への取組み

■「中期経営推進会議」への参加



「中期経営推進会議」は丸井グループの今後の経営にとって重要となる、さまざまなテーマについて考えていく場と位置づけています。

2016年1月からは、参加対象者を役職に関係なく、自ら手を挙げ参加意思を示したグループ従業員とし、毎月1,000名前後が応募。積極的に対話をおこなっています。さらに、外部講師を招いての特別講演も定期的開催しています。

会議テーマの一例

アニメ事業活動報告	
アナリストから見た小売事業と丸井グループについて／特別講演	
フィンテックがめざす世界と丸井グループの事業／特別講演	
ビジネス誌記者から見た小売業界と丸井グループ／特別講演	
中国・アメリカ・日本の比較から見る流通業界動向／特別講演	など

■ 職種変更

「個人の中の多様性」の実現に向けて、2013年4月から、グループ共通の人事制度のもとでグループ会社間や部門間の人事異動をおこなう「職種変更」を本格的に



推進しています。こうした機会は、これまでの当たり前や思い込みを捨てて、お客さまの視点に立ち、ニーズのヒントをつかむことにつながっています。また、「職種変更」をすすめるにあたり、従業員自身がキャリア形成について考える機会として、「お仕事フォーラム」を半年ごとに実施しています。

Governance ガバナンス

ガバナンスの強化

■ 指名・報酬委員会の設置

社外取締役2名を含む計3名の取締役で構成する「指名・報酬委員会」を設置しました。取締役等の指名や経営陣の報酬等について、社外取締役を主要な構成メンバーとする委員会で審議することで、客観性および透明性を確保することを目的としています。

■ 投資家との対話

ガバナンスの実効性を高める取組みとして、投資家の皆さまとの対話を年間300回以上



おこなっています。こうした近年のIR活動が評価され、一般社団法人日本IR協議会が主催する2016年度「IR優良企業賞」にて特別賞を受賞しました。また、公益社団法人日本証券アナリスト協会が実施する「証券アナリストによるディスクロージャー優良企業選定」(平成28年度)においては、小売業部門の「第1位」に選出されました。

次世代リーダー育成プログラム

2017年4月より、これからの丸井グループを担う後継者育成を目的として、社外取締役が参画する次世代リーダー育成プログラム「CMA: 共創経営塾 (Co-Creation Management Academy)」をスタートしました。



アンケートにご協力ください!

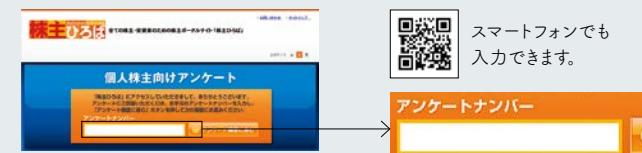
アンケート実施期間：2017年7月31日(月)まで

当社では、株主の皆さまへの適切な情報開示に努め、当社の経営についてより一層ご理解いただけるIR活動をおこないたいと考えています。つきましては、当社および当社IR活動に対する株主の皆さまのご意見を、ぜひお聞かせください。

本アンケートは、単元株(100株)以上をお持ちの株主さまを対象とさせていただきます。

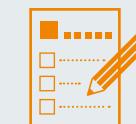
方法1 アンケートサイト(画面)からのご回答

株主ひろば 検索 URL >>> <http://kabuhiro.jp>



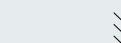
ご回答方法 アンケートサイトの入力ボックスに、アンケートナンバー(上記に記載)を入力してアンケート画面におすすみください。

方法2 ハガキでのご回答



同封のハガキにご記入いただき、切り離したうえで投函してください。切手は不要です。

ご回答の操作方法などのお問い合わせ先



株主ひろば

株主ひろば事務局
E-mail: inquiry@kabuhiro.jp

インターネットによるアンケートは、集計業務の効率化・迅速化を目的として、株式会社アイ・アール・ジャパン(IR支援会社)が運営するWebアンケートシステム「株主ひろば」を利用して実施しています。

株主メモ

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部(貸借銘柄)
証券コード：8252

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

配当基準日 期末配当金：3月31日
中間配当金：9月30日

定時株主総会 毎年6月中

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特別口座管理機関 〒137-8081
(同連絡先) 東京都江東区東砂7丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-711(通話料無料)

公告方法 電子公告により当社ホームページに掲載いたします。但し、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載しておこないます。
🌐 www.0101maruigroup.co.jp/ir/public.html

単元株式数 100株

サステナビリティ(CSR)ページも新しくなり ホームページが完全リニューアル!

丸井グループ ホームページ

www.0101maruigroup.co.jp



企業情報

丸井グループの「共創経営」のご紹介や、グループ理念、沿革、コーポレートガバナンスなどについて説明しています。



投資家情報

最新決算情報やIRニュースに加え、説明会動画や、対談特集として「ステークホルダーエンゲージメント」を掲載しています。



サステナビリティ(7月1日リニューアル)

すべてのお客さまに豊かなライフスタイルを提供する企業をめざすために設定した、4つの重点テーマを紹介しています。



英語版

幅広い皆さまに丸井グループを知っていただくため、2017年4月より英語版サイトもスタートしました。



スマートフォン対応

スマートフォン専用サイトにより、いつでもどこでもニュースや決算情報を確認できます。



双方向の
Webコミュニケーション
はじめます

ご希望の情報をお届けするメール配信がスタート!

株主さまとの対話ツールとして、メール配信をスタートします! 最新のリリース情報や決算情報のお知らせに加え、イベントのご案内やアンケートなどをおこない、双方向のWebコミュニケーションをすすめています。

ご登録はコチラ→ www.0101maruigroup.co.jp/ir/infomail/index.html



株式会社 丸井グループ

〒164-8701 東京都中野区中野4丁目3番2号
電話 03-3384-0101 (代表)